

募集

表札作り教室の参加者

温かみのある陶器の表札を作りませんか。
自由にデザインして、自分だけのオリジナル表札ができます。初心者の方でも簡単に作れますので、気軽に参加ください。

□とき 12月3日(日) 午前10時～正午 午後1時半～3時半

□ところ 山岡陶業文化センター

□定員 各15人(先着順)

□料金 1500円



▲温かみのあるオリジナルの表札

□持ち物 エプロン、タオル

□申込期限 12月2日(出)

□作品の引き渡し 1月下旬

申・問 山岡陶業文化センター ☎ 56-4567 (木曜日 休館)

第30回みのじ杯ソフトテニス大会の参加者

□とき 11月19日(日) 午前9時

□ところ まきがね公園テニスコート

□対象 市内か中津川市在住・在勤者・在学の高校生以上の方、市内の中学3年生、市ソフトテニス連盟推薦の中学生ペア

□部門 一般男子の部、一般女子の部、フレッシュ男子の部、フレッシュ女子の部

※フレッシュの部は次のいずれかを満たす人①公式戦に出していない②市ソフトテニス連盟推薦の中学一年生ペア③ペアの年齢の合計が80歳以上

□料金 2000円/ペア (高校生以下1000円/ペア)

□申込期限 11月10日(金)

申・問 市ソフトテニス連盟 (宮地) ☎ 090-117891891

案内

税に関するパネルと小学生の習字を展示

11月11日(土)から17日(金)は税を考える週間です。
市役所本庁舎ロビーでは、税に関するパネル展示と小学5、6年生による習字の展示を行います。市共同福祉会館では、税についての作品表彰式が行われます。気軽に来場ください。

問 税務課 (内線130)

行事	とき	ところ
税に関するパネルと小学5・6年生の習字展示	11月14日(火)～21日(火) 午前8時半～午後5時15分	市役所本庁舎ロビー
税の作品表彰式	12月3日(日) 午後2時～3時	市共同福祉会館

市立恵那病院で世界糖尿病デーイベントを開催

11月14日は世界糖尿病デーです。この日を中心に世界各地では、糖尿病の予防や治療継続の重要性について周知する重要な機会となっています。市立恵那病院は、この啓発キャンペーンに賛同し、糖尿病に関する検査や相談などのイベントを開催します。

また、こども園の園児300人が、糖尿病予防啓発カラーの「青」を基調として描いた絵の展示を行います。

□とき 11月14日(火) 午前9時～正午

□ところ 市立恵那病院

□内容 ①日常生活相談 ②薬相談 ③血糖や体組成などの測定 ④食事に関する試食やイベント ⑤運動に関する実演やイベント

※①～⑤を行うと糖尿病に関する景品と交換

□料金 無料

□その他 園児が描いた絵の展示 ▽展示期間 11月14日(火)～20日(月) ▽展示場所 市立恵那病院1階ホール

問 市立恵那病院医事課 ☎ 26-2121



▲世界糖尿病デーの青い丸をモチーフにしたロゴ

健康づくり講座を開催

多治見病院では、健康づくり講座を2回開催します。

□とき ▽1回目 11月16日(木) ▽2回目 11月30日(木)

※1回目、2回目ともに開催時間は午後2時半～4時です。受け付け開始は午後2時15分

□ところ ▽1回目 岩村コミセン ▽2回目 市民会館

□料金 無料

□テーマ 動脈硬化とうまく付き合って健康寿命を延ばしましょう

□講師 日比野剛氏 (県立多治見病院循環器内科総括部長)

問 県立多治見病院医療連携相談課 ☎ 0572-2215311 (内線2485)

見人などを付ける制度です。専門の相談員が無料で相談に応じます。

□とき 11月24日(金) 午後2時～3時

□ところ 市役所西庁舎1階相談室

□相談員 NPO法人東濃成年後見センター 中津川・恵那事務所相談員

□その他 事前に申し込みが必要で、

申・問 地域包括支援センター (内線169)

引きこもりに関する相談会を開催

引きこもりに悩む方やその家族を対象に、県精神保健福祉センター精神科医師や相談員による相談会を開催します。

□とき 11月29日(水) 午後1時～3時半

□ところ 中津川市健康福祉会館

□対象 引きこもりがち(おおむね6カ月以上自宅に引きこもって社会参加をしない状態が持続している)の方やその家族

□定員 4人(先着順)

認知症を考えるフォーラムを開催

認知症と診断を受けた後もいきいきと暮らしている本人や家族から、これまでの葛藤や現在の生活について学びます。

認知症とともに、前向きに生きていくヒントを得ることができます。フォーラムを開催します。

□とき 11月11日(土) 正午～午後4時

□ところ 中野方コミセン

□対象 認知症の方やその家族、地域の方、認知症に関心のある方などごなたでも。

□料金 無料

□講師 曾根勝一 道さん、曾根勝重 美さん、伊藤広美 さん、下園誠 さん(若年認知症の人と家族と地域の支え合いの会 希望の灯り)・竹内裕 さん(たぬき倶楽部代表)

□その他 事前申し込みが必要です。

申・問 地域包括支援センター

市立恵那病院の眼科診療体制が変更

市立恵那病院の眼科外来診療は、これまで月、火、金曜日の週3日で午前中の診療でしたが、常勤医師の赴任により、次のとおり変更となりました。

□診察時間 月曜日～金曜日(年末年始、祝日を除く) 午前9時～正午

□受付時間 午前8時半～午前11時半

□医師 市田美夕 医師

問 市立恵那病院医事課 ☎ 26-2121

防災行政無線の情報伝達訓練を実施

地震や武力攻撃などの発生時に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた情報伝達訓練が全国で一斉に実施されます。

国から送信された緊急情報を市町村が正しく受信し、瞬時に放送するために行う訓練です。防災行政無線の屋外拡声子局と各世帯に備え付けてある音声告知器で放送が流れ

大田2地区の地籍調査事業が登記完了

大田2地区の地籍調査が終了し、登記が完了しました。市内の地籍調査登記完了面積は177.32平方メートルとなり、完了率は39.17%となりました。

□調査地区 ▽大田2地区 明智町大田(山脇、小平沢、水神ノ木、新地、井ノ下、丸川、数下、カイツケ、鈴ヶ口、松平)

□調査面積 1.19平方メートル

□調査後筆数 1043筆

□登記完了日 9月29日

□その他 境界杭や基準杭は大切に保全してください。

問 建設課 (内線111)

11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。



全国的に児童虐待に関する相談件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況です。児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

こうした状況を踏まえ、国は、11月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け、集中的な広報、啓発活動を実施しています。



連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。お住まいの地域の児童相談所につながります。※一部のIP電話からはつながりません ※通話料金がかかります



▲児童虐待防止の啓発ポスター

子どもや保護者のこんなサインを見落としていませんか？

子どもについて

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
不自然な傷や打撲の痕がある
衣類や体がいつも汚れている
落ち着きがなく乱暴である
表情が乏しく、活気が無い
夜遅くまで一人で遊んでいる

保護者について

- 地域などと交流が少なく孤立している
小さい子どもを家に置いたまま外出している
子どもの養育に関して拒否的、無関心である
子どものけがについて不自然な説明をする

☎ 子育て支援課 (内線 268)

案内

山本昌講演会



▲講演者の山本昌さん

山本昌さんは元中日ドラゴンズ投手で、1984年に引退して以来、50歳までの32年間、中日ドラゴンズ一筋で活躍しました。引退後は野球解説者やスポーツコメンテーターとして活躍しています。

フォレストコンサート in 恵那を開催

音楽大学卒業のメンバーのみで編成されたコーラスグループ。男声と女声、混声とあり、各地でコンサート活動を展開しています。昭和32年に当地方で撮影された映画青い山脈の主題歌『青い山脈』をはじめ、思いの名曲の数々を熱唱します。すばらしい歌声をぜひホールで聴いてください。

県獅子芝居公演を開催

県内に数多く残されている獅子芝居を公開し、その魅力を広く知ってもらおうと、毎年各地で開催しています。市内からは3団体が出演します。



▲上矢作町に伝わる獅子芝居

茶屋の場 横道獅子舞保存会 (上矢作町)
その他 五平餅、豚汁などの販売もあります。
生涯学習課(内線472)

ドリミング ファミリーコンサートを開催



双子姉妹のユニットが、アニメ「それいけ!アンパンマン」の主題歌や挿入歌などを歌います。心温まるハーモニーで、数々のオーケストラとも共演し、そのステージングから、ファミリーコンサート界において、日本屈指の歌手と評されています。

中高生のための音楽の集いを開催

恵那南高等学校吹奏楽部とギターマンドリン部、恵那高等学校音楽部、恵那農業高等学校合唱部による音楽交流会を開催します。高校生の演奏や合唱、世界的に有名なアーティストの演奏をぜひホールでお聴き下さい。



岐阜県からののお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デザイナー編集）での提供と
音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップ情報

学生のための「オール岐阜・企業フェス」を開催



岐阜県内の企業が集まり、県下最大規模を誇る学生のための「ブレ」就活イベントを開催します。印象評論家重太みゆきさんのトークショーや企業によるトークセッション、就活を始める前に役立つ講座など、盛りだくさんの内容となっています。これから就職を考える高校生や大学生、短大生に加え、保護者の方のご来場もお待ちしております。

- ◆と き / 12月1日(金)13:00~17:00、12月2日(土)10:00~17:00
- ◆と ころ / 岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドームほか
(岐阜市長良福光大野2675-28)
- ◆料 金 / 無料
- ◆問 / 県庁産業人材課 ☎058(272)8406

オール岐阜・企業フェス

●県の人口
2,012,180人(575人減)
男/974,891人(309人減)
女/1,037,289人(266人減)
※平成29年8月1日現在 ※()内は前月との比較
最新の情報は、県庁統計課ホームページをご覧ください。

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」
放送中
(放送日)木曜 18:53~18:57
(再放送)火曜 21:54~21:58

Facebook「清流の国ぎふ」
ミナモトよりで情報発信中!!
岐阜県 ミナモトより

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からののお知らせ」も配信!!
 ボタンを押して
地元情報をゲット!

特別展「壬申の乱の時代—美濃国・飛騨国の誕生に迫る—」

古代史上最大の内乱、壬申の乱(672年)において美濃の地と人々は、その内乱の行方に大きな役割を果たしました。一方で、内乱が起こった飛鳥時代は、美濃・飛騨地方の原形「美濃国」「飛騨国」が明確に姿を現した時代でもあります。今回の特別展では、美濃が大きな存在感を示した壬申の乱を紹介するとともに、県内を代表する古墳時代から奈良時代の遺跡の出土品を中心とする関連資料をもとに「美濃国」「飛騨国」の誕生に迫ります。



みろくし 弥勒寺跡(国史跡)
出土軒丸瓦(画像提供:関市教育委員会)

- ◆と き / 11月19日(日)まで
- ◆と ころ / 県博物館(関市小屋名1989)
- ◆料 金 / 一般600円、大学生300円、高校生以下無料
- ◆問 / 県博物館 ☎0575(28)3111

岐阜県博物館

案内

害獣を捕獲する前に必ず講習と申請を

農作物に被害を及ぼすアライグマやヌートリアの捕獲には、市で講習を受ける必要があります。適正かつ安全な捕獲を行うためには市の講習を受け、捕獲許可の申請が必要になります。

☐受け付け 随時

☐内容 捕獲方法や野生動物の扱い方、感染症に関する知識

問 林政課(内線363)

狩猟期間の入山には注意を

狩猟が解禁されます。山林へ入る場合は、なるべく目立つ服装で獣に間違われないように注意してください。狩猟免許の無い方が狩猟をすることは、法律により禁止され、罰せられます。狩猟免許を取得しただけでは狩猟はできません。あらかじめ県に申請をして、狩猟者として登録され



▲目立つ服装

てから狩猟ができます。

☐狩猟期間 11月15日(水)~平成30年2月15日(木)
※イノシシ・ニホンジカの条件付き狩猟期間は11月1日(水)~平成30年3月15日(木)

問 林政課(内線363)

狩猟免許試験を開催

野生鳥獣個体数調整の担い手である狩猟者となるための狩猟免許試験を開催します。

☐とき 12月13日(水)午前9時~午後5時

☐ところ 恵那総合庁舎

☐免許種類 わな猟免許

☐料金 ▼新規115,200円
▼一部免除者113,900円

※収入証紙で受け付け

☐内容 知識試験、筆記試験、技能試験

☐申込期間 11月15日(水)~29日(水)

☐申し込み方法 直接か郵送で申し込む。

☐その他 申込書は市役所林

政課(西庁舎3階)に設置されています。

問・問 〒509-7203
恵那市長島町正家後田106
7-71 恵那県事務所環境課
26-1111(内線216)

林退共制度で退職金を受け取りましたか

過去に林業の仕事をしていて、林業退職金共済制度(林退共)に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。自身が林退共へ加入していたか分からない方は、気軽に問い合わせください。

また、林退共加入者で罹災した共済契約者および被共済者に対し、共済手帳の紛失、退職金の請求などの各種手続きの必要が生じた場合は、問い合わせください。

詳しくはウェブサイト(<http://www.rinkaiyokaisyoku.king.jp/>)でも案内しています。

問 独立行政法人勤労退職金共済機構林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2878

情報ボックス

募集 「空き家・すまい出張相談会」の相談者を募集します

空き家の所有者等を対象に、適正管理や活用(売買・賃貸)、解体などに関するさまざまな相談に対応する出張相談会を開催します。

- 可茂会場 とき/11月9日(木)10:00~16:00
ところ/可茂総合庁舎(美濃加茂市)
- 恵那会場 とき/11月16日(木)10:00~16:00
ところ/恵那総合庁舎(恵那市)
- 多治見会場 とき/平成30年1月17日(水)10:00~16:00
ところ/東濃西部総合庁舎(多治見市)
- 岐阜会場 とき/平成30年1月24日(水)10:00~16:00
ところ/岐阜県水産会館(岐阜市)

●料金/無料
●申込方法/下記申込先へ電話
●申込期限/開催日の1週間前まで
●申込先/県住宅供給公社 ☎0584(81)8511
●問/県庁住宅課 ☎058(272)8693

案内 「人権啓発フェスティバルinぎふ」を開催します

「人権啓発フェスティバルinぎふ」を開催します。

- とき/12月9日(土)10:00~15:30
- ところ/マササ21(岐阜市)
- 料金/無料
- 問/県庁人権施策推進課 ☎058(272)8250

案内 県内の公共図書館をめぐるスタンプラリーを実施します

秋の読書週間から約2カ月間、スタンプラリー「清流の国ぎふの図書館めぐろう」を実施します。県内の各公共図書館で先着限定のプレゼントをご用意し、皆様のご来館をお待ちしています。

- とき/10月27日(金)~12月23日(土・祝)
 - ところ/県図書館および県内の公共図書館等
 - 料金/無料
 - 申込方法等/県図書館および県内公共図書館等で案内リーフレットを配布
 - 問/県公共図書館協議会事務局(県図書館) ☎058(275)5111
-

募集 「緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラム」を開催します

「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した県民参加型の森づくり・川づくり活動等を紹介し、清流の国づくりを考えるフォーラムを開催します。(「清流の国ぎふアワード2017」として清流ミナモト賞表彰式と合同開催)

- とき/11月24日(金)13:30~16:15
 - ところ/ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)
 - 料金/無料
 - 申込方法/電子メールまたはFAX
 - 申込先/問/県庁恵みの森づくり推進課 ☎058(272)8472 FAX 058(278)2702
 - 問/c11513@pref.gifu.lg.jp
-

案内 「福祉の仕事就職フェア」を開催します

福祉・介護や保育の仕事に就きたい人を対象に、「就職フェア」(事業者との面談会・就職相談など)および「就職セミナー」を開催します。

- とき/12月2日(土)
<就職フェア>10:00~17:00
<就職セミナー>10:00~16:40
- ところ/岐阜市文化センター(岐阜市)
- 料金/無料
- 申込/不要
- 問/県福祉人材総合対策センター(県社会福祉協議会) ☎058(276)2510 FAX 058(276)2571

募集 「アジアジュニア陸上競技大会」ボランティアを募集します

「第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会」のボランティアを募集します。

- 募集数/運営ボランティア約50人
通訳ボランティア約120人
 - 応募資格/18歳以上で、研修に参加できる方。
通訳ボランティアは英語、中国語等アジア各国語で日常会話が支障なくできる方
 - 活動日/平成30年6月5日(火)~11日(月)
(1日単位での参加可)
 - 活動内容/会場案内、観客誘導
 - 活動場所/岐阜メモリアルセンター(岐阜市)周辺
 - 申込方法/ウェブサイト、郵送、FAX
 - 申込期限/12月31日(日)
 - 申込先/問/アジアジュニアボランティア事務局 ☎052(232)6767 FAX 052(232)6743
-

全国一斉秋の火災予防運動を実施

11月9日(木)から15日(木)までの1週間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。今年度の防火標語は『火の用心 ことばを形に 習慣に』です。寒さが日に日に増し、冬に近づくこの時期は空気が非常に乾燥し、風も強く一度火災が発生すると大火災になる恐れがあります。特に市内では、家の周囲や田畑の、刈草や枝葉の焼却から火災に至る事例が多く発生しています。これらの焼却をする場合は、消火の準備を行い、風が無いことを確認してから実施してください。

住宅防火 命を守る7つのポイント ~3つの習慣・4つの対策~

- 3つの習慣 ①寝たばこは、絶対やめる。②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策 ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置。②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

問 恵那消防署 ☎ 26-0119、岩村消防署 ☎ 43-0119、明智消防署 ☎ 55-0119、上矢作分署 ☎ 47-0119